

みんぱく

第17回日本手話教育研究大会

主催：第17回日本手話教育研究大会実行委員会、国立民族学博物館

日本手話教育研究大会を、初めて関西で開催する運びとなりました。第17回大会となる今回は、ナヴォア梢氏をお招きして、心理学的観点から手話教育についてお話を伺います。また、3つの研究発表や、手話教育に関して経験豊富なメンバーが勢揃いのパネルディスカッションもあります。ご家族、ご友人、知人の方をお誘いの上、ぜひご参加下さい。

日時：2017年7月1日(土) 10:00～16:30 (受付開始 9:30～)

会場：国立民族学博物館 講堂 (定員：200名) ※講堂内飲食不可

使用言語：日本手話 (音声日本語への読み取り通訳はございません)

参加費：法人会員・サポーター 2,500円 一般 3,000円 学生 2,500円 (前売)

※上記は6月24日(土)までの事前申込分参加費です。以降は当日扱いとなり各500円増となります。

※NPO 法人手話教師センター会員、同サポーター、学生の方はそれぞれ会員証・サポーター証・学生証を受付にて提示して下さい (お振り込みを済ませられた方でも、提示のない場合は当日扱いとなります)。

お申込方法：下記 URL または、右 QR コードより、必要事項をご記入のうえ、

お申込み下さい。 <http://kokucheese.com/event/index/457061/>



〈基調講演〉

ナヴォア 梢 (なうおあ こずえ) 氏

「自己分析のススメ～多文化カウンセリングの視点から～」

〈講師プロフィール〉

特別支援学校小学部教諭。日本で教育学を専攻後、日本財団聴覚障害者留学奨学金事業の支援を受けて、米国留学。2014年スクールカウンセリングにて修士号を取得後、帰国。現在は地元山口県で、学習と心の面からろう・難聴の子どもたちをサポート中。好きな映画はトランスフォーマー。



第17回 日本手話教育研究大会 2017年7月1日(土) プログラム

9:30～	受付開始
10:00～10:10	開会の挨拶
10:10～11:40	〈基調講演〉 ナヴォア梢氏 「自己分析のススメ～多文化カウンセリングの視点から～」
11:40～12:00	質疑応答
12:00～13:00	休憩 (昼食は各自でご用意ください)
13:00～13:25	〈研究発表1〉 林雅臣 「日本手話の視覚動詞 /みる/ の認知言語学的考察」
13:30～13:55	〈研究発表2〉 村越啓子 「日本手話語彙 /あく/ /あける/の意味地図」
14:00～14:25	〈研究発表3〉 野口岳史 「学習経験者を対象とした効果的な手話教授法とは」
14:40～16:10	〈パネルディスカッション〉 「日本手話教育の課題と展望～過去・現在・そして20年後の手話の行方は?～」 司会：馬場博史氏 登壇者：高田英一氏、飯泉菜穂子氏、平英司氏、野口岳史氏
16:10～16:30	事務連絡・閉会

〈パネルディスカッション登壇者紹介〉



高田 英一（たかだ えいち）氏

日本手話研究所所長。全日本ろうあ連盟役員の時から『わたしたちの手話』『新しい手話』『日本語一手話辞典』『新日本語一手話辞典』など主に手話辞典編著に携わる。最近はろう教育の遅れに愕然として『手話教育 今こそ!』などの著書を通じてろう教育、手話教育の在り方を考えている。時代と共に移り変わるろう教育はろう者がリードすべきと痛感するこの頃である。

飯泉 菜穂子（いづみ なおこ）氏

国立民族学博物館（民博）特任教授。お茶の水女子大学修士課程修了後、民間企業人事での機会均等推進担当、フリーランス手話通訳・手話講師、NHK手話ニュースキャスターを経て、民間初の手話通訳養成校で手話通訳学科長（世田谷福祉専門学校：2002年4月～2016年3月）を務める。学科閉鎖後、2016年4月より、民博で学術手話通訳者養成を中心とした諸事業に取り組んでいる。



平 英司（たいら えいじ）氏

関西学院大学非常勤講師。手話通訳士。国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科卒。学生時代、ろう者の世界にふれカルチャーショックを受け、手話やろう文化に大いに興味をもつ。2008年度に関西学院大学人間福祉学部にて第2言語科目として「日本手話」が開始され、ろう講師とともに非常勤講師として就任。研究テーマは、バイモーダル・バイリンガリズム。



野口 岳史（のぐち たけし）氏

国立障害者リハビリテーションセンター学院教官。横浜市立ろう学校を経て、亜細亜大学を卒業。ろう学校の教師を目指して、ろう教育関連の仕事に勤めるが、日本手話の魅力を見出し、手話指導・通訳士養成に力を注ぐ。他に「NHK手話ニュース 845」で手話ニュースキャスターとしても活動中。



〈司会〉 馬場博史（ばば ひろし）氏 関西学院大学非常勤講師

ご利用案内

- 開館時間 …… 10:00～17:00（入館は16:30まで）
- 休館日 …… 水曜日（水曜日が祝日の場合は、翌日が休館）
- 観覧料 …… 一般420円／高校・大学生250円／中学生以下無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」徒歩約15分
※自然文化園窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
「公園東口駅」徒歩約15分
※自然文化園（有料区域）を通行せずに来館できます。
- バス …… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「万博記念公園駅（エキスポシティ前）」・「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車 …… 万博記念公園の駐車場（有料）をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
※「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。

